お客さまへ

ご使用前に、この「取扱説明書」を必ずお読みください。お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てください。

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	**器具の改造や指定部品以外の交換はしない。**（火災・感電・落下の原因）
禁止	**器具やランプを布や紙などで覆わない。**（可燃物をかぶせて使うと火災の原因）
禁止	**器具のすき間や放熱穴に金属類を差し込まない。**（火災・感電の原因）

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	**お客さま自身で電気工事はしない。電気工事士の資格が必要です。**（火災・感電の原因）
禁止	**ランプに塗料などを塗らない。**（ランプが過熱・破損してけがの原因）
禁止	**器具の直下や近くにストーブなどの熱器具を置かない。**（過熱して火災の原因）
禁止	**節電その他の理由でランプを取り外して間引き点灯しない。**
禁止	**直射日光の当たる状態で点灯しない。**
禁止	**器具表示の指定ランプ以外は使用しない。**
禁止	**ランプを落としたり、（物を）ぶつけたり、無理な力を加えない。**（ランプが破損してけがの原因）
禁止	**スイッチの引きひもを強く引いたり、はじいたり、斜めに引かない。また、ランプにからませない。**（破損して落下の原因）
厳守	**明るく安全にご使用いただくために半年に1回の保守・点検を行う。**

点検

■6ヶ月～1年に1回、機能（非常点灯持続時間と切替動作）の点検を行う。[建築基準法施行規則第6条]
点検スイッチの引きひもを引くかまたは分電盤からの回路を断つと非常時（停電時）の点灯 - 非常点灯が確認できます。

■48時間以上充電後、非常点灯持続時間が30分以下となったら蓄電池を交換する。

ランプ交換・器具の清掃

⚠警告 **電源スイッチを切ってから行う**（感電の原因）

ランプ交換

適合ランプ	ナツメ球 100V5W
非常用電球	豆球（E10）

○当社製ランプを使用してください。

清掃

○器具の清掃はぬるま湯、水を浸した布で行ってください。ガソリン・ベンジンおよびシンナーなどの薬品類で拭くことは避けてください。

■防水を目的に使用しているゴムパッキンは使用環境によって劣化が早まり、防水性能が低下する場合がありますので、定期的な点検、早めの部品交換をおすすめします。

⚠注意
- ○**点灯中及び消灯直後のランプや器具には触らない**（高温のためやけどの原因）
- ○**ランプをソケットに確実に取付ける**（取付けが不完全な場合落下の原因）
- ○**使用済みのランプは不用意に割らない**（ガラスが飛散してけがの原因）
- ○**ソケットの清掃に洗剤を使用しない**（洗剤でソケットが破損しランプ落下の原因）

⚠警告
器具・ランプを水洗いしない（火災・感電の原因）

蓄電池の交換

⚠警告 **電源スイッチを切ってから行う**（感電の原因）

適合蓄電池	2N12FA

蓄電池の交換は必ず当社指定の純正部品を使用してください。

⚠警告
蓄電池はショート・分解・加熱・変形させない また、火中に入れない（やけどや衣類損傷の原因）

Ni-Cd

この製品には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ニカド電池の交換及びご使用済み製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、回収拠点へお持込みください。詳細は弊社カタログをご覧ください。

保証について

■保証期間は商品お買上げ日より1年間です。ただし、内蔵の安定器は3年間です。ランプ、電池などの消耗品は対象外です。詳細は弊社カタログをご参照ください。

異常時の処置

⚠警告
煙が出たり、変な臭いがしたり、破損したなど異常を感じた場合はすぐに電源スイッチを切る。（火災・感電の原因）
煙が出なくなるのを確認して、工事店または下記連絡先にご相談ください。

この説明書は、再生紙を使用しています。

三菱電機株式会社
連絡先 三菱電機照明株式会社
〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40
☎(0467)41-2729（営業本部）
☎(0467)41-2773（品質保証部サービス課）

E764Z323H23

MITSUBISHI
三菱非常用照明器具

このたびは三菱照明器具をお買上げいただきありがとうございました。

保管用

進入口赤色灯（蓄電池内蔵形）

形名 **LC-A2-01**
LC-A2-02
LC-A2-03
LC-A2-04

取扱説明書

○この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できません。また アフターサービスもできません。

施工者さまへ

○施工の前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しく施工してください。
○取付工事の後、必ずお客さまにお渡しください。

安全のために必ず守ること

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、⚠警告、⚠注意の表示で区分して説明しています。
表示の意味は表中で説明しています。

図記号の意味は次のとおりです。

絶対に行わないでください。	必ず指示に従い行ってください。

⚠警告　誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

禁止	**引火する危険のある雰囲気で使わない。**（ガソリン・可燃性スプレー・シンナー・ラッカー・可燃性粉じんのある所で使わない）（火災の原因）
禁止	**器具取付けの際は電線を挟まない。**（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止	**配線工事の際、電線の絶縁体にキズをつけない。**（絶縁破壊により感電・火災の原因）
禁止	**取付面に凹凸がある所には付けない。**（絶縁不良により感電の原因）
厳守	**施工は電気工事士の有資格者が電気設備の技術基準・内線規程に従って行う。**

⚠注意　誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

禁止	**高温（35℃を超える）、粉じん、油煙の多い場所、強い振動・衝撃のある場所で使わない。**（落下・感電・火災の原因）
禁止	**腐食性ガスの出る場所で使わない。**（劣化による落下の原因）
禁止	**器具を乾燥不十分なクロス貼り・コンクリート面には取付けない。**（絶縁不良やさびにより感電・落下の原因）
禁止	**器具を密集して取付けない。（10cm以上離す）**（器具の温度が高くなり火災の原因）
禁止	**表示された電源電圧以外では使わない。**（火災・感電の原因）
禁止	**軒下などの屋側以外の屋外で使用しない。**
禁止	**器具のノックアウトを外す場合はドライバー等により電線を傷つけない。**（絶縁不良により感電・火災の原因）
禁止	**狭い箱のような中で使わない。また、器具を隠して使う場合は、放熱を妨げない。**（器具が過熱して火災の原因）
禁止	**調光用専用器具以外は調光させない。**（器具が過熱して火災の原因）
厳守	**使用地域の周波数に合った器具を使う。**（火災の原因）

お願い

■周囲温度は5～35℃の範囲でご使用ください。

■壁面に取付ける場合、取付ける部分が平らな所に取付けてください。（すき間が発生することがあります。）

定格

摘要	ランプ	定格電圧	入力電流	入力電圧
常時	ナツメ球 100V5W	AC100V	0.09A	8W
非常時	豆球 2.5V0.5A2個	密閉形 Ni-Cd 蓄電池 2.4V1,200mAh		

各部のなまえと取付けかた

⚠警告 器具の取付けは取扱説明書に従い行う（不確実な取付けは、器具落下・感電・火災の原因）

灯具

（単位 mm）

豆球(2コ)　パッキン　豆球ランプソケット　本体　パッキン　グローブ　ナツメ球ランプソケット　ナツメ球

＜上図はLC−A2−01を示す＞

付属品 バッテリユニット（埋込形）

［屋内側］

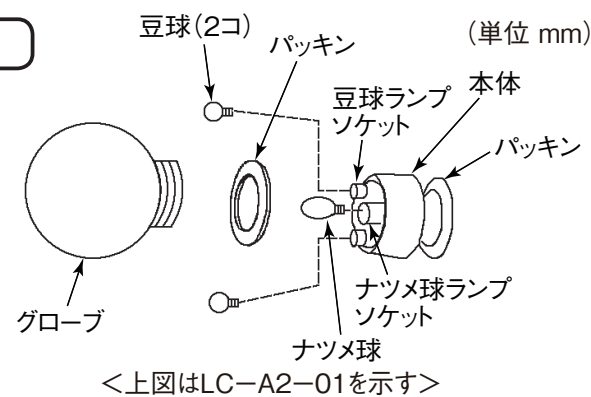
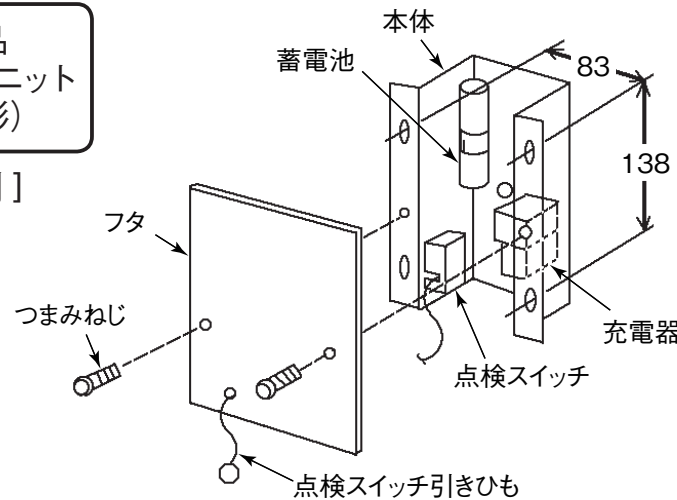
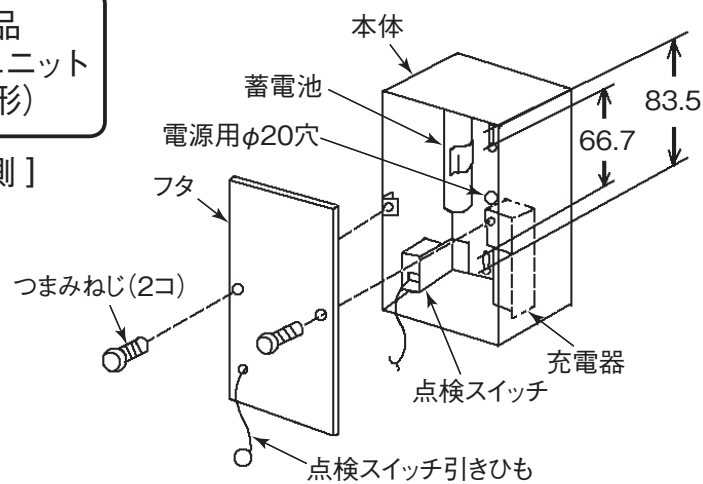
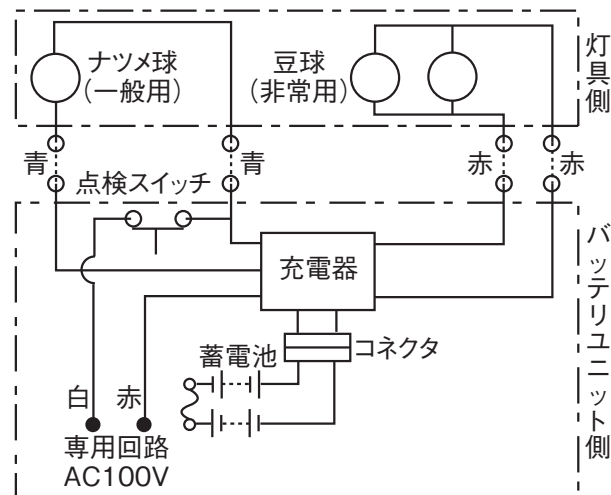
本体　蓄電池　83　138　フタ　つまみねじ　充電器　点検スイッチ　点検スイッチ引きひも

付属品 バッテリユニット（直付形）

［屋内側］

本体　蓄電池　電源用φ20穴　83.5　66.7　フタ　つまみねじ(2コ)　充電器　点検スイッチ　点検スイッチ引きひも

接続図

ナツメ球（一般用）　豆球（非常用）　灯具側　青　青　赤　赤　点検スイッチ　充電器　蓄電池　コネクタ　白　赤　専用回路 AC100V　バッテリユニット側

1 取付前の確認

○器具質量に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。

⚠警告
器具の取付けは質量に耐える所に取付ける（落下の原因）

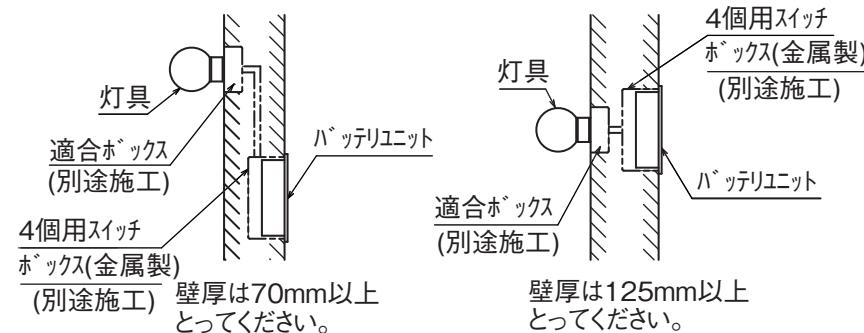
2 取付けかた

○灯具部は防雨形器具です。浴室など湿気の多い場所、サウナなど高温になる場所及び腐食性ガスの発生する場所では使用できません。過熱による火災の原因、絶縁不良による感電・火災の原因となります。

○バッテリユニット部は防雨形ではありません。屋内の雨水のかからないところに取付けてください。絶縁不良による漏電・感電の原因となります。

＜ LC-A2-01・LC-A2-03 ＞：バッテリユニット埋込形

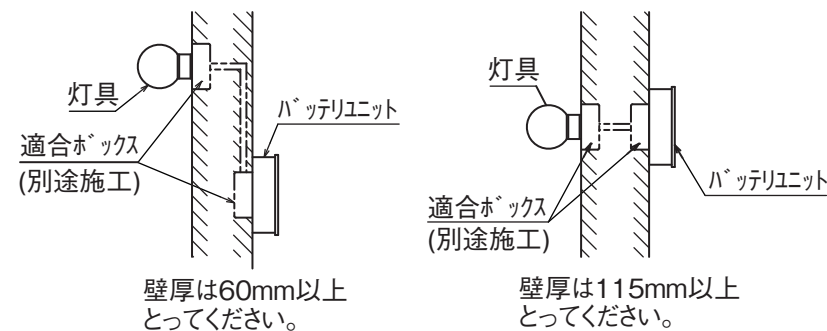
灯具　適合ボックス（別途施工）　バッテリユニット　4個用スイッチボックス(金属製)（別途施工）　壁厚は70mm以上とってください。

灯具　4個用スイッチボックス(金属製)（別途施工）　バッテリユニット　適合ボックス（別途施工）　壁厚は125mm以上とってください。

○埋込形バッテリユニットは、必ず金属製の４個用スイッチボックスを使用し、その塗代カバーに取付ける。

○適合ボックス：アウトレットボックスまたはスイッチボックスを使用し、その塗代カバーに取付ける。

＜ LC-A2-02・LC-A2-04 ＞：バッテリユニット直付形

灯具　適合ボックス（別途施工）　バッテリユニット　壁厚は60mm以上とってください。

灯具　適合ボックス（別途施工）　バッテリユニット　壁厚は115mm以上とってください。

○適合ボックス：アウトレットボックスまたはスイッチボックスを使用し、その塗代カバーに取付ける。

3 電源線を接続する

●電源線とバッテリユニットの口出線（L=200mm）を確実に接続する。

○バッテリユニットと灯具の距離は 5m 以内にする。(電線径は φ1.6 mm以上)

○高電位側は器具側の黒線と、低電位側は白線と合わせて圧着接続子などで確実に接続する。

○電源線の接続部は、自己融着絶縁テープなど、防水性のある絶縁被覆処理を確実に施す事。

○アース線を接地端子に圧着する。

＜Ｄ種（第３種）接地工事が必要です。＞

⚠警告
接続が不完全な場合は、接続不良による発熱により火災の原因

⚠警告
アース工事は電気設備の技術基準に従い行う
（アース工事が不完全な場合は感電・火災の原因）

⚠警告
接続部の防水処理が不完全な場合、絶縁不良による漏電、感電の原因

○灯具とバッテリユニット間は耐熱Ｃ種配線としてください。

耐熱Ｃ種配線の例

電線の種類	工事種別	耐熱処理
600V 架橋ポリエチレン絶縁電線	金属管工事	耐火構造とした主要構造部に壁体等の表面から 20mm 以上の深さで埋設してください。
600V 二種ビニル絶縁電線	合成樹脂管工事	
耐火ケーブル（耐火電線）	ケーブル工事	露出またはシャフト、天井裏等に隠ぺいしてください。（無処理）
MI ケーブル		

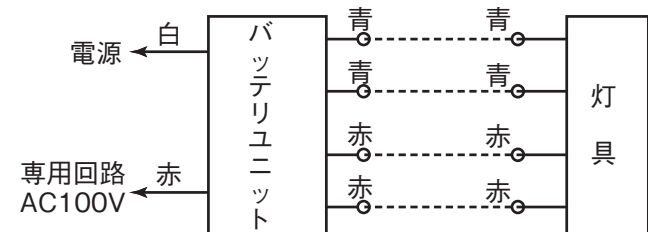
注．この器具の非常電源までの配線は、耐熱Ｃ種配線（Fc）としてください。
※耐熱Ｃ種配線（Fc）とは、840℃で 30 分の耐熱試験に耐える措置を施した配線をいいます。施工場所や使用電線により、耐火措置の方法が異なります。
※耐火電線は「平成９年消防庁告示第 10 号」に適合する電線であること。（原則として認定品であること）

○壁が耐火構造の場合の例
①電線は 600V 二種ビニル絶縁電線を使用し、かつ非常用回路、常用回路とを色分けして金属管工事を行う。
② MI ケーブルを使用する場合は金属管工事は不要です。

○壁面が不燃材以外、または壁が耐火構造でない場合の例
① 600V 二種ビニル絶縁電線で金属管工事をし、金属管を耐熱保護する。
②耐火特殊電線でケーブル工事をする。

●結線は必ずボックス内結線を行う。

●バッテリユニット側の赤線と灯具側の赤線及びバッテリユニット側の青線と灯具側の青線をそれぞれ確実に接続する。

電源 ← 白　専用回路 AC100V ← 赤　バッテリユニット　青　青　青　青　赤　赤　赤　赤　灯具

●電源線は専用回路にする。

●分電盤とバッテリユニットの間にはスイッチを設けない。

○通電後、蓄電池と充電器のコネクタを接続する。

4 点灯を確認する

(1) 通常点灯しない場合
・ランプはランプソケットに固定されていますか
・誤配線をしていませんか。
・電源電圧は定格どおりですか。

(2) 非常点灯しない場合
・蓄電池と充電器のコネクタははずれていませんか。
・蓄電池のヒューズは溶断していませんか。
・蓄電池は 48 時間以上充電してありますか。